

【臨床研究名】 新規サイログロブリン測定試薬の有用性評価

【研究の意義および目的】

甲状腺癌の転移モニタリングに際し高い有用性があり、既存の体外診断用医薬品（以下、診断薬）に比べて精度の高い診断薬が開発されたため、この診断薬の性能を評価し、また既存の診断薬との比較を行う目的で検討を行います。

【対象者および対象の期間】

野口病院において 2017 年 1 月 1 日から 2021 年 3 月 31 日迄に甲状腺関連検査のために採血された方の一部。

【利用または提供する情報】

1. 通常検査に使用した廃棄予定の血液
2. 穿刺吸引細胞診により採取した廃棄予定の穿刺吸引内容物

【利用の範囲】

検体は匿名化して富士レビオ株式会社へ送付し、甲状腺項目について測定されます。
(共同研究)

【研究協力の任意性と撤回の自由について】

この研究に協力されるかは患者様の自由意志で決めることができます。また、一旦同意を頂いた場合でも同意を取り消すことができます。血液・情報がこの研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としないので、「試料等の研究目的利用に関する不同意書」に必要事項をご記入の上、ご提出ください。この場合も患者様に不利益が生じることはありません。

【実施体制】

(1) 試料の提供機関

医療法人 野口記念会 野口病院
〒874-0902 大分県別府市青山町 7-52
研究代表者 副院長 野口 靖志

(2) 研究事務局

富士レビオ株式会社
〒163-0410 東京都新宿区西新宿 2-1-1 新宿三井ビルディング 8F
研究代表者 研究開発本部 本部長 青柳 克己

【問い合わせ先】

〒874-0902 大分県別府市青山町 7-52
野口病院 副院長 野口 靖志
TEL 0977-21-2151